

光ファイバー設備（有線ラジオ放送施設）の民間譲渡について

この度、町では、町が運営する光ファイバー設備（有線ラジオ放送施設）について、総務省の方針に従い、現在設備を管理しているNTT西日本宮崎支店に令和7年4月1日に譲渡することを決定しました。令和5年9月議会で必要な議会議決をいただきました。

この設備は、本町で光ファイバー網の整備が進まないことから、町が平成24年度から現在まで約21億円（うち国の補助金約11億円）を投じて光ファイバー設備を整備・運営し、NTT西日本に設備を貸し出すことで、町内全域にひかり電話及びインターネット環境を提供してきました。しかし、光ファイバー設備の維持管理や今後のサービスの向上には多額の費用が必要となり、町の財政に大きな負担となってきます。また、町が独自に運営することにより、民間の事業者との競争が阻害され、町民のみなさまにとってもサービスの選択肢が限られるという課題もありました。

そこで、町では、町と町民双方に次のようなメリットが得られると考え、光ファイバー設備を民間事業者に譲渡する判断をしました。

- 維持管理及び設備更新費用など、将来の町の財政負担を削減することができる。
- 民間の事業者同士が競争することで、都市部と同様に料金や携帯電話契約とのセット割引など、利用者の幅広いニーズに応じたサービスの選択が可能になる。
- 民間事業者が光ファイバー設備を引き継ぎ、維持管理やサービスの向上に努めることで、町民のみなさまに安定したインターネット環境を提供できる。

町としては、町民のみなさまにこの決定をご理解していただき、光ファイバー設備の民間譲渡を円滑に進めていくことができればと考えております。何卒ご理解を賜りますようお願いいたします。

令和5年9月

新富町長 小嶋 崇嗣

- ※ ご利用の方には、民間事業者サービスに切り替えていただくための説明会を11月中旬から開催しますので、ぜひご参加ください。後日説明会案内を送付します。